

～小浜風童太鼓～

取組の目的・概要、効果・特徴

取組全体の目的・概要：
富岡町を含む原子力災害の被害を受けた地域は、祖先から連綿と受け継いできた地域伝統及びコミュニティの崩壊をどの様に防いでいくか大きな課題を有しており、本事業を通じ奏者同士、そして太鼓教室及びイベント等参加者のアイデンティティ回復や心のケア、コミュニティの促進を目的とする。

取組の効果・特徴：
震災後、小浜風童太鼓は古里への思いを強く認識し、町催事や中学生など様々な方を対象とした太鼓教室の開催、先祖供養のお盆期における演奏を行ってきた。各種教室を継続しながら、様々な状況にある被災者が古里に来て・楽しんで・交流を深める伝統行事「盆踊り大会」等を開催し、奏者のみならず、参加する町民へ心の癒しの提供や交流、富岡にルーツを持つことに誇りを持てる事業を行う。

取組内容

【取組①「事業名：太鼓教室の開催」、実施主体：小浜風童太鼓】

- 1. いつ : 風童の里『4月～3月まで年間35回(2回～3回／月)』
中学校『6月～10月まで14回(2回～4回／月)』
小学校児童クラブ『4月～3月まで10回(1回／月程度)』
学びの森『4月～3月まで10回(1回／月)』
社協『上期1回、下期1回：計2回』
- 2. どこで : 富岡町内：学びの森、富岡小中学校、風童の里、社協等
その他 : いわき市内(災害公営住宅、社協等)
- 3. 誰を : 帰還者・避難者・移住者・伝統芸能継承者等



【取組②「事業名：盆踊り大会」、実施主体：小浜風童太鼓】

- 1. いつ : 令和8年8月14日(金)
- 2. どこで : 富岡町内
- 3. 誰を : 帰還者・避難者・移住者



【取組③「事業名：成果発表会」、実施主体：小浜風童太鼓】

- 1. いつ : 令和8年9月末頃
- 2. どこで : 富岡町内
- 3. 誰を : 全教室参加者の太鼓演奏成果を地域住民等へ披露



次年度以降の展開

「太鼓教室」「盆踊り大会」そして新たな「成果発表会」の場を通して、帰還者・避難者及び移住者とのコミュニティの促進やにぎわいづくりはもとより、伝統芸能継承につながるよう中学校での太鼓教室とともに小学校(児童クラブ)での太鼓体験を模索し、年齢問わず多くの太鼓体験者が一同に発表できる場へ導いていく。